

第14回



大募集

親子で考える税の標語

募集内容

1 テーマ

税に関する標語(税金で行われている仕事・税金で購入されている物品・税金で造られている建物や施設などの構築物など)であれば何でも構いません。

2 応募資格

大崎町内小学校6年生

3 応募方法及び応募先

付属の応募用紙に氏名等の必要事項および税の標語を書いて、学校へご提出下さい。

4 応募締切

令和7年9月19日(金)

5 審査

応募作品は、応募者全員の中から審査を行い選定致します。

6 表彰・発表

審査結果(入選作品)は曾於法人会ホームページまたは広報誌にて発表するとともに当会青年部会を通じて学校経由にて通知致します。

- ・最優秀賞 ・大隅税務署長賞
- ・曾於法人会青年部会長賞
- ・優秀賞 ・佳作 ・参加賞

7 注意事項

- (1) 応募作品に関する権利は、ご応募と同時に主催側に帰属致します。
- (2) 応募者の個人情報(税の標語事業の実施のため)にのみ使用します。
- (3) 入選作品は法人会ホームページやパンフレット等への掲載または法人会が関係するイベントにおいて、展示することがあります。

【主 催】 公益社団法人 曾於法人会青年部会

【後 援】 大隅税務署 曾於地区租税教育推進協議会
大崎町教育委員会

法人会とは

税のオピニオンリーダーとして公平で健全な税制の実現や税の啓発・租税教育活動を積極的にすすめる100万社の団体です。また、会員の研さんを支援する各種の研修会やボランティアなど地域に密着した活動を行い地域社会のお役に立っています。

健全な納税者の団体、よき経営者をめざすものの団体……これが法人会です。



応募用紙

学校名

(フリガナ)

氏 名

誰と考えましたか？

応募作品のポイントはどこですか？

ぜいきん 税金って何？

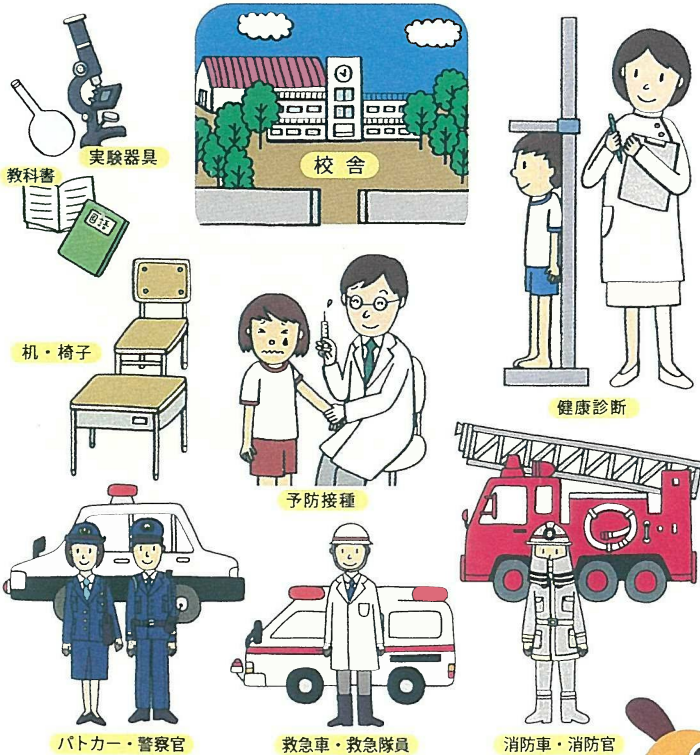
みんなの安全を守る警察や消防そして学校、図書館、道路など公共施設をつくったり、維持していくのにお金がかかるんだ。そのために必要なお金をみんなで出し合って負担しているのが「税金」です。税金は、みんなで社会を支えるための「会費」といえるでしょう。税金は私たちが暮らしやすい環境を作るために様々なところで役立っているのです。



ぜいきん 税金はどんなことに使われているの？

みなさんに一番身近な“学校”では、校舎を建てたり改修するためや、毎日使っている教科書や机・イス・体育用具・パソコン・実験器具の購入などに使われています。

これだけでなく、みなさんが安全で楽しく遊べるように公園の整備、毎日の登下校が安全にできるように道路の整備、安全な暮らしのため警察や消防の活動など、税金は私たちが暮らしやすい環境を作るために様々なところで役立っているのです。



応募例

税金で
笑顔あふれる
国つくる

税金で
たのしくらせる
町づくり

私たちは税金を通じて、
お互いに支えあって暮らしています。
自分たちの未来のためにも、
税金について調べ、考えてみましょう！

